

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、下記の検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきますので、ご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

＜検査項目＞ [1214] 大腸菌血清型

＜変 更 日＞ 2020年9月1日受付分より

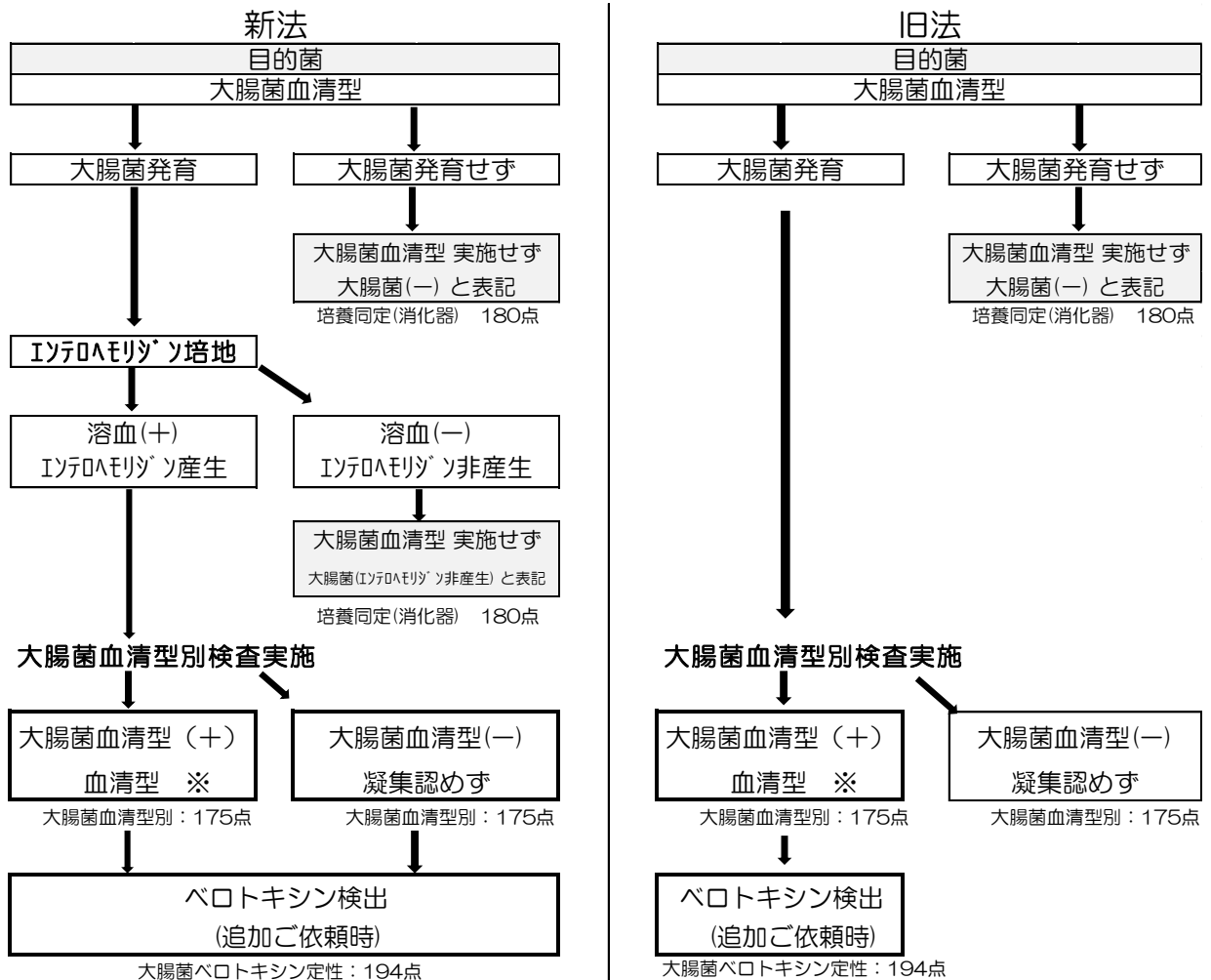
＜変更内容＞ 検査の流れ 裏面参照

＜変更理由＞ 診療報酬の算定方法が一部改正されたため

＜保険注釈＞

改正後(変更後)	現行(変更前)
D012 感染症免疫学的検査 (33) <u>大腸菌血清型別は、細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、及び大腸菌ペロトキシン定性により毒素が確認又は腸管出血性大腸菌用の選択培地に菌の発育が確認され、並びに血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。</u> この場合において細菌培養同定検査の費用は別に算定できない。 D023-2 その他の微生物学的検査 (3) <u>大腸菌ペロトキシン定性は、細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、病原性大腸菌が疑われる患者に対して行った場合に算定する。</u>	D012 感染症免疫学的検査 (32) <u>大腸菌血清型別は、細菌培養同定検査により大腸菌が確認された後、血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。</u> この場合において細菌培養同定検査の費用は別に算定できない。 D023-2 その他の微生物学的検査 (3) <u>大腸菌ペロトキシン定性は、大腸菌の抗原定性の結果より病原性大腸菌が疑われる患者に対して行った場合に算定する。</u>

検査の流れ



※O157・O26・O1 等の大腸菌血清型が入ります

- 腸管出血性大腸菌選択培地として、エンテロヘモリジン培地を使用いたします。
エンテロヘモリジン産生性はペロ毒素産生性と高い相関性があり、腸管出血性大腸菌の検索に有効とされています。
- 大腸菌が発育しても、エンテロヘモリジンを産生しない場合は、大腸菌血清型別検査を実施いたしません。目的菌結果欄は適外と記載させていただきます、
- 大腸菌血清型別検査を実施した場合は、凝集の有無に関わらず、ペロトキシン定性検査を併せて実施することをお勧めいたします。